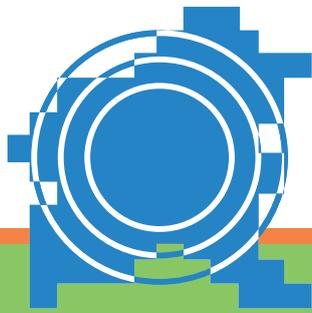


交通安全



ぐんま

2022.7 第331号



(公財)群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



第40回交通安全写真コンクール入選作品(佳作) 撮影 黒澤幸夫氏(伊勢崎)

夏の県民交通安全運動

運動期間 7月11日(月)～7月20日(水)

令和4年 夏の県民交通安全運動



令和3年度J A共済群馬県小・中学生交通安全ポスターコンクール入賞作品共愛学園小学校（入賞当時3年生） 萩原夕結さんの作品

● **子供は**
道路を横断するときは、手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝え、左右の安全確認を行い、飛び出しや車の直前・直後の横断はしない。また、道路では遊ばない。信号待ちをするときは、車道から離れた歩道の端など、より安全な場所を待つ。また、信号が青に変わっても直ぐに横断せず、周囲の安全を確認し、車の動きに注意しながら横断する。

◎ 運動重点とそれぞれの立場で実施する事項

◎ **子供と高齢者の交通事故防止**
①子供と高齢者の交通事故防止

◎ サブスローガン

◎ **運動の目的**
本運動は、広く県民に交通安全思想・交通ルール・正しいマナーの普及・浸透を図り、交通事故を防止する。

◎ 運動の目的

夏の県民交通安全運動が七月一日（月）から二〇日（水）までの一〇日間、群馬県交通対策協議会主催の下、関係機関・団体、協賛団体等が相互に連携をして「大丈夫！ 自己の過信が事故招く」を年間スローガンに実施されます。

● **高齢者は**
断する意思を明確に伝え、左右の安全確認を行い、飛び出しや車の直前・直後の横断はしない。また、道路では遊ばない。信号待ちをするときは、車道から離れた歩道の端など、より安全な場所を待つ。また、信号が青に変わっても直ぐに横断せず、周囲の安全を確認し、車の動きに注意しながら横断する。

◎ 歩行中の注意事項

● **歩行者の注意事項**
道路を横断するときは、手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝え、信号機や横断歩道のある場所を横断し、左右の安全を確認しながら横断する。特に、左側から来る車に注意する。

◎ 夕暮れ時や夜間は「車から見えない」ことを意識し、外出時は反射材や明るく目立つ色の服装に心がける。

● **夕暮れ時や夜間は「車から見えない」ことを意識し、外出時は反射材や明るく目立つ色の服装に心がける。**
夕暮れ時や夜間は「車から見えない」ことを意識し、外出時は反射材や明るく目立つ色の服装に心がける。

◎ 衝突被害軽減ブレーキ等の先進安全技術を搭載した安全運転サポート車（略称・サポカー）の体験乗車等により、サポカーの有用性を理解する。

● **交通安全教室に積極的に参加するとともに、運転適性検査や高齢者講習などで、加齢に伴う身体機能の変化が運転に及ぼす影響等を理解する。**
交通安全教室に積極的に参加するとともに、運転適性検査や高齢者講習などで、加齢に伴う身体機能の変化が運転に及ぼす影響等を理解する。

◎ 身体機能の変化により、安全運転に不安を感じた場合は、安全運転相談ダイヤル（#8080）を利用し、運転免許証の自主返納を検討する。

● **身体機能の変化により、安全運転に不安を感じた場合は、安全運転相談ダイヤル（#8080）を利用し、運転免許証の自主返納を検討する。**
身体機能の変化により、安全運転に不安を感じた場合は、安全運転相談ダイヤル（#8080）を利用し、運転免許証の自主返納を検討する。

● **横断歩道等は歩行者等が優先であることを再認識し、横断しようとする歩行者等がいるときは、必ず一時停止して進路を譲る。**
横断歩道等は歩行者等が優先であることを再認識し、横断しようとする歩行者等がいるときは、必ず一時停止して進路を譲る。

◎ 自転車等の交通事故防止

● **自転車等の交通事故防止**
自転車は車両であることと再認識し、自転車の交通ルール（信号に従うこと、一時停止標識に従い停止すること、原則車道の左側を通行すること、夜間は前照灯を点灯することなど）を守って運転する。

◎ 家庭・地域では

● **家庭・地域では**
子供、高齢者が出掛けるときは、自動車等に注意するよう「声かけ」を行う。

◎ 職場では

● **職場では**
朝礼等を通じて子供や高齢者の行動特性を理解させ、危険行動を予測した安全運転について指導する。

◎ 家庭・学校では

● **家庭・学校では**
未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路等における見守り活動等を推進する。

● **断する。また、必ず左右の安全確認を行い、斜め横断はしない。夕暮れ時や夜間は「他の通行車両や歩行者から見えにくい」ことを意識し、早めにライトを点灯し反射材を活用する。**
断する。また、必ず左右の安全確認を行い、斜め横断はしない。夕暮れ時や夜間は「他の通行車両や歩行者から見えにくい」ことを意識し、早めにライトを点灯し反射材を活用する。

◎ 群馬県交通安全条例に基づき、自転車購入者に対し、自転車保険加入の有無を確認するよう努め、加入していないことが分かったときは、自転車保険に関する情報を提供するよう努める。

● **群馬県交通安全条例に基づき、自転車購入者に対し、自転車保険加入の有無を確認するよう努め、加入していないことが分かったときは、自転車保険に関する情報を提供するよう努める。**
群馬県交通安全条例に基づき、自転車購入者に対し、自転車保険加入の有無を確認するよう努め、加入していないことが分かったときは、自転車保険に関する情報を提供するよう努める。

◎ 販売店は

● **販売店は**
群馬県交通安全条例に基づき、通学に自転車を利用している児童・生徒に対し、自転車保険加入の有無を確認するよう努め、加入していないことが分かったときは、自転車保険に関する情報を提供するよう努める。

◎ 家庭・学校では

● **家庭・学校では**
未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路等における見守り活動等を推進する。

◎ 職場では

● **職場では**
朝礼等を通じて子供や高齢者の行動特性を理解させ、危険行動を予測した安全運転について指導する。

◎ 飲酒運転の根絶

● **飲酒運転の根絶**
飲酒運転の危険性や違法性を認識し、「飲酒運転を絶対にしない・させない」という強い意志を持つ。

◎ 家庭・地域では

● **家庭・地域では**
飲酒運転による事故の悲惨さと責任の重さ等について話し合い、「飲酒運転を絶対にしない・させない」という「飲酒運転を許さない社会環境」づくりを促進する。

◎ 職場では

● **職場では**
運転者の点呼時におけるアルコール検知器の使用を促進する。

交通安全功労者等表彰

関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会会長による令和四年度交通安全功労者、優良交通安全協会等表彰が贈られました。また、功労者の配偶者には連合会会長の感謝状が贈られました。

本県関係の受賞者・受賞団体は、次のとおりです。

◇関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会会長連名
表彰
交通安全協会連合会会長連名
会長表彰

- 〔交通安全功労者〕(敬称略)
- 丸山 勝 弘前 橋
 - 羽田 芳 枝(前橋東)
 - 堀越 芳 春(高崎)
 - 大塚 政 子(高崎)
 - 本山 多栄子(藤岡)
 - 稲塚 照 雄(富岡)
 - 伊藤 優 子(安中)
 - 中島 敦 江(伊勢崎)
 - 金子 節 子(太田)
 - 金子 行 夫(大泉)
 - 須永 文 男(館林)
 - 津久井 昌 蔵(桐生)
 - 木村 悦 子(渋川)
 - 遠藤 由美子(沼田)
 - 渡 茂 男(吾妻)
 - 安齊 民 江(西吾妻)
- 〔優良交通安全協会〕
- 太田 交通安全協会
 - 沼田 交通安全協会

〔交通安全協会優良職員〕

- 富岡交通安全協会 種田 恵美
- 館林交通安全協会 近松 静香
- 群馬県交通安全協会 横山 幸子
- 群馬県交通安全協会 塚本 慶子

受賞おめでとうございます



各地区安協事務局 長会議の開催

五月一三日(金)、安協ビル四階会議室において、地区交通安全協会事務局長等を一堂に会し、本年度の安協の業務運営等を協議する安協事務局長会議を開催しました。

会議では、岡田専務理事や各事務担当者の指示のほか、警察本部から運転免許事務担当者を招き、改正道路交通法の要点や運用等について教養が行われました。

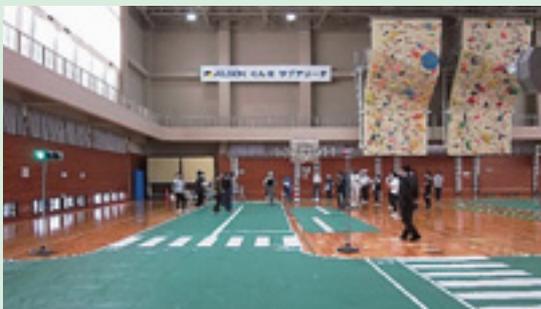
今回の改正は、運転免許の更新事務に係わるものが多く、安協における業務に直結する内容であることから、有意義な教養となりました。



会議風景

自転車の正しい乗り方 指導者講習会の開催

四月二六日(火)、前橋市関根町のALSOCKぐんま総合スポーツセンターにおいて、来る七月二日(土)に開催される「第五回交通安全子供自転車群馬県大会」に向け、県内各警察署並びに各地区安協等から指導者(二二名)を一堂に集め、「自転車の正しい乗り方指導者講習会」を開催しました。



競技指導要領の受講風景

講習会では、亀井県安協交通安全部長から大会実施要領等についての説明及びビデオ研修(自転車の安全で正しい乗り方)が行われ、続いて、サブアーナにおいて、県安協指導員による実技講習が行われました。

TSマーク普及推進優秀自転車安全整備店表彰 おめでとうございます

令和3年度中、TSマークの普及促進に貢献した優秀自転車安全整備店として、本県関係からは、セキチュー高崎店、セキチュー大間々店、セキチュー伊勢崎茂呂店、セキチュー上尾店、セキチュー熊谷小島店、セキチュー川越南古谷店、サイクルワールド新小岩店、サイクルワールド戸田公園駅東口店、サイクルワールド南千住店、(株)カインズホーム青柳店、(株)カインズ伊勢崎店、(株)ジョイフル本田新田店の12店舗が選ばれました。

同店舗は、TSマークを通じて、自転車事故の防止と被害者救済制度を推進したものであり、同店舗に対して、(公財)日本交通管理技術協会からの感謝状と副賞を伝達しました。

自転車安全整備店の皆様には、引き続きTSマークの普及促進にご尽力されますようお願い申し上げます。



各地区の交通安全活動

高崎



交通安全黄色傘贈呈

前橋東



交通安全啓発活動

前橋



飲酒運転根絶パトロール

安中



交通安全自転車乗り方教室

富岡



交通安全街頭指導

藤岡



交通少年団交通安全指導

大泉



自転車マナーアップ作戦

太田



交通安全運動街頭指導

伊勢崎



自転車マナーアップ指導

渋川



通学自転車安全点検・指導

桐生



新入学児童交通安全指導

館林



新入学児童交通安全教室

西吾妻



交通安全街頭指導

吾妻



こども園交通安全訪問

沼田



「交通少年団」認定式

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。